

利尻礼文サロベツ国立公園関連年表

		国立公園施策、自然環境関係事項等	社会情勢等
1950	昭25	利尻郡、礼文郡全域29,580haを利尻、礼文道立公園に指定	北海道開発法公布、北海道開発庁発足
1957	昭32	宗谷地域総合開発期成会において国定公園昇格について推進を議決、陳情	稚内開発建設部 サロベツ原野開発計画の樹立
1959	昭34	稚内市の一部、豊富町の一部4,407ha 道立自然公園追加指定 礼文島桃岩付近一帯の野生植物が北海道の天然記念物に指定される	
1960	昭35		稚内空港開港(滑走路1,200m) 深田久弥利尻山に登山
1961	昭36		稚内開発建設部 サロベツ総合調査(～昭46) 稚内開発建設部 サロベツ川改修事業(～昭43)
1962	昭37	道知事より厚生大臣へ国定公園指定の申出を行う 国立公園審議会委員坂本俊雄、沼田真他が利尻礼文を視察調査	利尻空港開港(滑走路600m)
1963	昭38	厚生省国立公園部の現地調査	
1964	昭39		雪印乳業(株)幌延新工場完成 深田久弥「日本百名山」出版
1965	昭40	利尻郡、礼文郡、稚内市及び豊富町の一部を国定公園に指定	礼文町桃岩トンネル(延長230m)完成
1967	昭42	日本生態学会北海道地区会から北海道開発局長へサロベツ原野の自然保護に関する要望書の提出 (財)日本自然保護協会から北海道庁林務部長へ北海道下サロベツ湿原保護の陳情書	サロベツ放水路(延長3.7km)完成 利尻ユースホステル営業開始(～平2)、礼文桃岩荘営業開始
1968	昭43	宗谷観光連絡協議会 会長 浜森辰雄から北海道庁林務部長へ 「北海道利尻、礼文国定公園の国立公園昇格方について 陳情書」 利尻島のチシマザクラ自生地が北海道の天然記念物に指定される	昭和天皇・皇后両陛下御行幸啓
1970	昭45		利礼航路500t級フェリー就航
1971	昭46	自然公園審議会 「国立公園の体系整備についての答申」 環境庁発足 利尻礼文国定公園管理事務所 鴛泊事務所開設 稚咲内海岸砂丘林が北海道の天然記念物に指定される	
1972	昭47		車道利尻登山線完成(沓形～見返り台)
1973	昭48	利尻礼文サロベツ国立公園候補地計画案について北海道から関係各所へ協議	
1974	昭49	新たにサロベツ原野(豊富町、幌延町の一部)を含め、利尻礼文サロベツ国立公園指定 利尻山親不知子不知 残雪上滑落死亡 これを契機に残雪時の親不知子不知登山禁止	国営総合農地開発事業サロベツ第1地区に着手 航空定期便 利尻～稚内～札幌便開設
1975	昭50	利尻礼文サロベツ国立公園管理員配置・市町仮事務所開設	今西錦司利尻山に登山

利尻礼文サロベツ国立公園関連年表

		国立公園施策、自然環境関係事項等	社会情勢等
1976	昭51	稚内栄に管理員事務所開設	
1978	昭53	公園計画一部変更 利尻北麓野営場追加	礼文空港開港(滑走路800m)、稚内礼文定期便開設(～平15.4)
1981	昭56		小樽利礼フェリー航路開設(～平5)
1982	昭57		道道稚内天塩線全線開通(昭44着工、昭62全線開通)
1983	昭58	サロベツ保全対策調査開始	
1985	昭60		甘露泉水 環境庁の「日本の名水百選」に選定
			利尻グリーンヒルユースホステル営業開始
1986	昭61	利尻礼文サロベツ国立公園管理計画策定	浩宮殿下利尻山を御登山(鷺泊～沓形コース)
		森林浴の森日本百選に「利尻島自然休養林」選定	
		利尻山鬼脇ルート通行禁止	
1987	昭62	サロベツビジターセンター開館	稚内空港滑走路延長(2,000m) 東京線開設(ジェット機就航:B-737)
		礼文町 高山植物培養センター完成	国鉄羽幌線廃止
1988	昭63	公園計画一部変更 浜勇知園地追加	
1989	平元	幌延ビジターセンター開館	JR天北線廃止
			利礼航路3,200t級フェリー就航
			天皇・皇后両陛下御行幸啓
1991	平3		沓形港 グラスボート利尻(株)海底探勝船はまなす就航
1992	平4	サロベツ鳥獣保護区設定	
1993	平5	サロベツ原野保全対策事業第1期調査報告書	
1994	平6	レブンアツモリソウ特定国内希少野生動植物種指定	
1998	平9	利尻山安全対策検討会	利尻山親不知子不知落石事故発生
			利尻島サイクリングロードオープン
1999	平10	サロベツ原野保全対策事業第2期調査報告書	
		利尻礼文サロベツ国立公園管理計画改定作業実施	
2000	平11		利尻空港新滑走路(滑走路1,800m)供用開始 札幌直行便開設(ジェット機就航)
2000	平12	管理官事務所が自然保護官事務所に改組	地方分権一括法の施行により機関委任事務が廃止
		幌延ビジターセンター改修	
2001	平13	環境省発足(国立公園行政は自然環境局所管、1月)	

利尻礼文サロベツ国立公園関連年表

		国立公園施策、自然環境関係事項等	社会情勢等
		利尻礼文サロベツ国立公園パークボランティアの会設立(10月26日)	
2002	平14	サロベツ原野保全対策事業第3期調査報告書(3月)	
		サロベツ再生構想策定検討会設置(5月)	
2003	平15	利尻礼文サロベツ国立公園 公園計画変更 24,166haへ拡張	
2004	平16	サロベツ再生構想策定(9月28日)	
2005	平17	上サロベツ自然再生協議会設立(1月19日)	サロベツ原野ラムサール条約湿地登録
		利尻山登山道等維持管理連絡協議会設立(6月14日)	

参考文献: 利尻礼文国定公園概況(北海道宗谷支庁)
 稚内市史、豊富町史、利尻町史
 幌延町開基百年記念誌
 北海道の港湾・空港2005
 稚内開発建設部40年史